

## 主張を含む文章の結びの文について -「～たいものだ」を中心に-

金子比呂子

(2009. 10. 31 受)

【キーワード】 ～たいものだ ～べきだ ～しよう 価値判断を表す「～たい」

### 1 はじめに

東京外国語大学留学生日本語教育センター編著の教科書『中級日本語』<sup>(1)</sup>の8課「心を伝えるあいさつ」の最終段落、15課「テレビ映像の伝えるもの」の最終段落はそれぞれ(1)(2)のように終わっている。

- (1) 言葉は、自分の心を相手に伝えるものである。できるだけはっきりと言葉に出して互いに心を伝え合いたいものである。
- (2) ここではテレビの映像の迫力、次々に変化する画面のスピードに気をとられて、テレビの一面性に気づかずに過ごす恐ろしさについて述べてみた。テレビを楽しむ際にも、そういうことをぜひ忘れずにいたいものだと思うのである。

『中級日本語』の1課から7課までは説明的な文章で、「～のである」で終わることが多かったが、8課で初めて筆者の考えが述べられている文章となり、そこに(1)のような形で出てくるのがこの文末である。『中級日本語 語彙・文型例文集』<sup>(2)</sup>では、「～たいものである」には「一般的に、～たほうがいいと思われる」という意味説明が付されており、「～たいものだ」は中級新出文型としてもとり上げられ、(3)～(5)の例文が挙げられている。

- (3) 戦争のない平和な世界を作りたいものだ。
- (4) 年をとった人には、できるだけ親切にしたいものだ。
- (5) 美しい自然をいつまでも大切に残したいものである。

しかし(3)～(5)をモデルに「～たいものだ」の短文作りを学習者に課すと、(6)(7)のように文法的に問題はないが、何か足りないという印象の文を作ってくる。

- (6) 安全な社会を作りたいものである。
- (7) できるだけきれいな言葉をつかいたいものである。

(6)(7)がまとまりのある意見文などの結びの文であるなら、問題はないだろう。

『中級日本語』15課の(2)も文章の結びの文として出てくる。では、結びの文としての「～たいものだ」の「効能」をどう説明すればよいのであろうか。

## 2 「～たいものだ」の辞書の記述と実例との相違

『日本語文型辞典』<sup>(3)</sup>では、「～たいものだ」に関する記述は「ものだ」の中の「V-たいものだ」の項に「『たい』『ほしい』などの欲求を表す表現とともに使って、その気持ちを強調するのに用いる」とあり、例文が挙げられている。その中で(8)は「結びの文」としても使われそうなものである。

(8) 今のわたしを、死んだ両親にみてもらいたいものだ。

(8)では「ものだ」を除いて、「みてもらいたい」としても、文は通じる。「みてもらいたい」は「わたし」の欲求であり、「ものだ」が「欲求を強調する」と認定される所以であろう。しかし、新聞の社説や投書等の、主張を含む文章の結びとして出てくる「～たいものだ」は「欲求が強調されている」というよりは、「欲求」からやや離れた特別な意味機能をもつ表現となっているように思われる。

(9) 〈ビールかけの醜態はもう結構。〉勝利の酒は人が酔いしれるためにある。選手だけでなく、シーズンを支えてくれた万余の観客と共に、グラウンドで乾杯したいものである。(2008.10.9朝日新聞『声』以下『声』と記す)〈内は筆者の補足

(10) 政権交代が可能な真の二大政党制で互いにチェック機能を働かせる態勢にして、官僚と政治家が癒着する政治を断ち切りたいものです。(08.9.25『声』)

(11) 自民党の論戦は、民主党の政策を吟味する上でも有権者には役立つ。自民党が本気になればなるほど、民主党も綿密な政策づくりに動かざるを得ない。そんな総裁選にしたいものだ。(08.9.6朝日新聞社説。以下『社説』と記す)

(9)では、「〈選手、観客〉共にグラウンドで乾杯する」ことは、もはや「私」個人の願望ではなく、一般的、社会的に望ましい行為なのだという価値付与がなされ、同時にそれを提案しているように思える。また、(10)でも「断ち切る」ことは一個人の願望ではなく、皆でやらなければならないことなのだと念押し、それ故行動をおこそうという呼びかけになっている。社説の結びの文である(11)では、「そんな総裁選にする」ことは、「筆者」個人の「したい」という欲求ではなく、一般的、社会的に望ましいこと、つまり実現されるべきことで、「したいものだ」は「するべきだ」、更には「しよう」という意味に近くなっている。以上のような意味・機能の変化は「ものだ」の機能によると考えられよう<sup>(4)</sup>。だが、主張を含む文章の結びの文に出てくる「～たいものだ」の「～たい」がいわゆる欲求、願望を表すものからやや離れた意味・

機能を持つ表現<sup>(5)</sup>なのかもしれない。本稿では主に朝日新聞の社説、投書『声』の中の結びの文としての「～たいものだ」の用例を見ながら、その独自の意味・機能について考えてみたい。

### 3 主張を含む文章における「～たいものだ」の用例

#### 3-1 「聞きたいものだ」「知りたいものだ」

- (12) 米国の大統領が初めてヒロシマ・ナガサキの地に身を置いてみることにしても、あの、イエス・ウィー・キャン(私たちにはできる)を聞きたいものだ。(09.8 高橋郁男『ゴルフボールの降る街で 憲法・62年』)
- (13) 米次期大統領のオバマ氏は米国経済のてこ入れに決意を示しているが、世界経済のあり方について明確には語っていない。G20 サミットの機会に、彼のビジョンを聞きたいものだ。(08.11.11『社説』)
- (14) 自民党麻生氏にとって「責任を取る」とはどういうことなのだろうか。〈中略〉散々好き勝手なことをしておいて、都議選敗北、支持率低落を突きつけられると今度は、「責任力」で更に続けさせて下さいという。市井にいる私には理解し難い。長く政権与党にいるとこれが普通なのだろうか。首相の辞書に「責任力」とは何と書いてあるのだろうか、伺いたいものだ。(09.8.18『声』)

「聞きたいものだ」には「実際に言葉を聞きたいものだ」と「尋ねてみたいものだ」の二つの意味がある。前者は(12)のように「(良い返事を)期待している」、後者は(13)(14)のように「語ってほしい、明確な説明をするべきだ」ともとれる。

- (15) 高齢化が進んでいること、車から排出される二酸化炭素による地球温暖化問題など、様々な視点から将来の国の交通体系を考える必要があると思うのだが。民主党は将来の国の交通体系のあるべき姿をどのように考えて、高速道路の無料化を打ち出したのかを、是非知りたいものだ。(09.8.18『声』)

「知りたいものだ」も「聞きたいものだ」の延長線上にある。会話などで「～たいんですが」が間接要求になると似て、「知りたい」は「教えてほしい」という意味になる。ただ「ものだ」がつくことにより、教えてほしいと求めているのは筆者個人ではなく社会で、それ故、教えることが義務と意識され「教えるべきだ」という意味に近づく。だが、教えることは社会的な要請であると主張するにとどまらず、行為まで要求するという点で「教えるべきだ」より更に踏み込んだ表現となっている。

### 3-2 「意識を持ちたいものだ」「重く受け止めたいものだ」

#### 「心掛けたいものだ」「～ようにしたいものだ」

- (16) 高値での買い取りを義務づける制度のない日本では、電力会社は、欧州に比べて低い単価でしか太陽光発電の電気を買って取っていない。欧州のような制度を導入すべきだ。／こうした普及策の費用は、国や自治体、電力会社が引き受け、最終的には税金や電気料金の形で、社会全体が広く薄く負担することになる。／温暖化を防ぐために、みんなで太陽光発電の普及を支える。そんな意識を持ちたいものだ。(08.11.16『社説』) ／は新段落開始を表す

「意識を持ちたいものだ」は意識改革、価値観の変革を訴えようとする場合、更には人々を啓蒙しようとする場合にも、有効である。「意識を持つ」ことは、むしろ筆者の願望ではなく、筆者を含む社会全体の「みんな」の「理想」であり、その理想を目指そうという意味になる。ただ「啓蒙しよう」という意識のもとでは、識者然とした「上から目線」的なニュアンスが生じてしまう場合もある。

- (17) ノーベル賞を受賞した益川敏英さんは、折に触れマークシート方式による入試問題に対して、思い切った批判を展開している。第一線の物理学者が日本の将来を憂慮して、教育問題に発言していることを、私たちは軽視してはならないと思う。〈中略〉いまこそ、益川さんの発言を重く受け止めたいものである。(08.12.24 朝日新聞 芳沢光雄『私の視点 プロセス軽視の安易な評価』)

- (18) 子供は好奇心の赴くままに行動し、たくさん失敗をする。そんな体験がいっぱい必要ははず。我が家では、休日は家族で山や川へ出かけ、平日もできる限り外で遊んでいる。昔と違って治安に気を付けなければならないこともあるが、子供の好奇心の芽を可能な限りつぶさないように心掛けたいものである。(08.9.20『声』)

- (19) もちろん痴漢は許せない行為で犯人は処罰されるべきですが、相手の証言だけで決め付けると、別の被害者が生まれかねないことを忘れないようにしたいものです。(09.4.23『声』)

- (20) 過剰な金融緩和は副作用も伴う。日本の超低金利が世界的に投機資金の供給源となり、金融危機を生む一因になったことも忘れてはならない。(08.11.1『声』)

「重く受け止めたいものだ」「心掛けたいものだ」は精神的な姿勢を表す動詞に「たい」がつき、「(発言を)重く受け止める」「(つぶさないように)心掛ける」ことが良いことで、必要であるという価値判断がなされている。同時に「ものだ」がつくことで、そのことはみなで求めるべき社会的価値のあることだから、「私たちは重く受け止

めよう、心掛けよう」という意志表示となっている。

(17)の「(～ことを) 重く受け止める」は認識のレベルの動詞であるのに対して、「(～ように) 心掛ける」は「～ようにする」に近い。例えば、(18)では、「心掛ける」内容は、抽象的な「子供の好奇心の芽を可能な限りつぶさない(ように)」であるため、「心掛けたいものだ」を「したいものだ」に変えると、やや意味が変わるが、(19)の「～ことを忘れない(ように) したいものだ」は「忘れないように心掛けたいものだ」と変えることも可能である。本稿では紙面の関係で触れられないが、社説、投書などの意見文には、「肝に銘じておこう」という意味の「～ことを忘れてはならない」という結びの文も多い。「忘れないようにしたいものだ」は「～たい」の影響で、まだ「私たち」という主体が想定され、「私たちの意志表示」という意味合いをもつが、(20)の「～てはならない」は、主体が「私たち」から「一般的な人々」に拡張し「当為」の意味がより濃くなっていると思われる。

### 3-3 「～ていきたいものである」

(21) 今は「いいものはいい」と、若者の意識が変わり、レットルに惑わされなくなりました。国民こそが主人公だと自覚し、いい国をつくっていききたいものです。(09.1.17『声』)

(21)' 今は「いいものはいい」と、若者の意識が変わり、レットルに惑わされなくなりました。〈私たち国民は〉国民こそが主人公だと自覚し、いい国をつくっていきましょう。

(22) 親も子どもを育てる教育者である。子どもたちの未来のために、心を大きく、真摯に接していききたいものである。(09.5.11『声』)

(22)' 親も子どもを育てる教育者である。〈私たち親は〉子どもたちの未来のために、心を大きく、真摯に接していこう。

「～ていく」は視点が未来に向いており、願望、希望などを表すとされる「～たい」も本来、将来や未来への志向を含む。よって、(21) (22) のような、「～ていきたいものだ」は「理想に向かって、(私たちは) みなで進んでいこう」という意味となる。スピーチなどと違って、殊に常体で書かれた文章では、最後に「(私たちは) 一緒にやっていこう」と、(21)' (22)' のようにいわゆる意向形で結ぶことはほとんどない。「～たいものだ」がその代用として使われているからではないか。

### 3-4 「(これから先)～たいものだ」

- (23) 9・11 テロの後、ハリウッドでは「あのテロは我々が作った世界だ」と反省の声が出たという。私たちが今、悪を殺す正義を猛省し、生命を尊ぶ忍耐を広める方向へと転換したいものである。(09.8.29『声』)  
〈→私たちが転換しよう〉
- (24) 未来のために、何に集中的に手を打つべきかを考え、決断することが政治だと思います。／独身と専業主婦、子のいる世帯と夫婦だけの世帯など、損得で対立をあおる議論に矮小化させてはなりません。一方的な主張やワンフレーズが、いかに不毛な結果をもたらしたかを思い出して、総選挙に臨みたいものです。(09.8.『声』)〈→私たち国民は臨みましょう〉
- (25) 必要なのは、一般家庭の太陽光発電導入費用をもっと安くして普及を促進するような恒久的な政策です。／景気も大切ですが、後世の人たちのためにクリーンな環境を残したいものです。(09.4.16『声』)  
〈→私たちは残しましょう。〉

「～ていく」がなくても、願望、希望などを表す「～たい」は未来に実現されることへの志向を含むが、過去の願望や希望の所在を述べるために、「～たかった」「～たくなかった」も存在する。しかし、「～たいものだ」には「～たかったものだ」「～たいものだった」がない。「～たくないものだ」はあり得るが、「～たいものではない」という否定形もなく、「～たいものだ」「～たいものです」と形態的にほぼ固定化された文末である。意味のみならず、この点も「～しよう」と似ている。

## 4 価値判断を表す「～たい」との比較から考えられる「～たいものだ」の特徴

### 4-1 価値判断を表す「～たい」

益岡(2006,2007)、高梨(2006)、米澤(2008、2009)では、願望を表す「～たい」に「べきだ」など価値判断を表すモダリティに接近する用法があることが指摘されている。米澤(2008)では、「〈高校ラグビーの試合で〉〇高校は相手がスピードに乗る前に止めたい」といった特定の実現自体の主体にとっての望ましさを表すタイプもあることが記されている。だが、一般には益岡、高梨の指摘どおり、新聞の社説など、表現者の判断が問われるような文脈で、実現事態の主体が1人称ではないという条件のもと、「～たい」は個人的願望ではなく、社会的・一般的な望ましさの評価を表すものとなっている。実際、新聞の社説にはこの用法の「～たい」がよく見受けられる。

(26) いまこそ、すべてのダム計画を再点検し、必要性の低いダムから撤退してい

くべきだ。川辺川ダムからの撤退をそのモデルケースにしたい。

(08.9.12『社説』)

- (27) 情熱を持った若者が先生をめざして競う。子どもとともに先生も、のびのびと学び、教えられる。そんな改革を目指したい。(09.10.27『社説』)
- (28) 次の選挙ではパフォーマンスや二世、三世といった知名度に惑わされることなく投票することで、何かが変わると期待したい。(08.9.3『社説』)
- (29) この〈定額給付金〉ツケは、私たちの子どもたちに回るのは目に見えている。今、国民に毒まんじゅうを贈るより、もう少し明るい未来を描く政策という贈り物を政治家に期待したいものである。(09.8『声』)

(26) (27) (28) は、すべて「～たいものだ」に置き換えることが可能である。ただ、(26) については、前の文に「(撤退していく) べきだ」があるため、もう一度当為の意味の「～たいものだ」を繰り返すことが避けられたのではないか。(27) も「そんな改革を目指す」だけで、十分「そんな改革が望ましい」ということが表現されている。「期待したい」(28) には「ものだ」をつけた「期待したいものだ」(29) もあった。(29) は投書欄『声』からの例である。(28) が社説からの例であったことから、社説は、やや突き放しぎみの識者然とした「期待したいものだ」を意識的に使わず、より静かで形容詞的な価値判断の「期待したい」を使おうとしているのかもしれない。

「～という望ましいことの実現をめざしてがんばろう」「理想を実現しよう」と、行為の遂行まで提案する「～たいものだ」に対して、「～たい」のみの場合はまずその「望ましいこと」「理想」の内容を明らかにして掲げることに意味がある。そのため「目指したい」「求めたい」「期待したい」などが多く出現する。

#### 4-2 価値判断を表している「～たいものだ」の用例

- (30) アフガン、イラクの復興や安定に日本ならではの役立ち方もあろう。国連平和維持活動への参加も、日米同盟の文脈だけにとらわれず再活性化させる。／自衛隊の撤収を、米国を上目遣いでうかがいながらの単線的な外交から脱却する出発点にしたいものだ。(08.12.19『声』)
- (31) 「少しでも前進すればよし」と考え、日本の将来を考えて我々自身が、我慢すべきところは我慢し、抵抗があっても乗り越え本気で改革を進める政治家を選ぶ、それが我々国民の務めだと思えます。／〈中略〉大切な私たちの一票で日本を良くしたいものです。(09.8.18『声』)

4-1 では、価値判断を表す「～たい」の用例を「～たいものだ」に置き換えるとどう



なるかという観点から検討したが、今度は(30)(31)のような価値判断を表す「～たいものだ」の用例を「～たい」に置き換えるとどうなるか見てみたい。

(30)では「単線的な外交から脱却する出発点にしたい」にすると、筆者はそうすることに、ある程度関与できる立場にあるという印象が強くなる。(31)では「大切な私たちの一票で日本を良くしたいです」にすると、主体に「私たち」が想定できるためか、「願望」と「価値判断」の入り混じった意味になる。

また文章の流れという観点から考えると、「...。このようなことから・以上のようなことで、～たいものだ」に対して、「～たい。そのためには・したがって...。」の違いがあるように思う。あるいは、価値判断を表す「～たい」は社説に多いが、論説委員の、自らの責任として今後も継続的にその問題に向き合っていく、終わりではないという意志表示であり、1回限りの投書の末尾に出てくる「～たいものだ」は、投書した者がその問題に一応の決着をつけたマークであるとも考えられる。今後さらに検討の必要な課題である。

#### 4-3 想定される主体と、「～たい」「～たいものだ」との関係

[想定される主体：私]

「あんな豪邸に住みたい」「あんな豪邸に住みたいものだ」

「私」が主体であると想定される「あんな豪邸に住みたい」と「あんな豪邸に住みたいものだ」では、後者は前者の願望が強調されていると考えられる。

[想定される主体：私たち]

「戦争のない平和な世界を作りたい」「戦争のない平和な世界を作りたいものだ」(3)

「私たち」が主体であると想定される「戦争のない平和な世界を作りたい」は特定範囲内の人々の願望と考えられるのに対して、「戦争のない平和な世界を作りたいものだ」には、もはや複数の個人の願望にとどまらず、皆で一緒に作っていかうという「私たち」の意向が感じられる。

[想定される主体：人々、φ]

「美しい自然をいつまでも大切に残したい」

「美しい自然をいつまでも大切に残したいものである」(4)

「美しい自然はいつまでも大切に残したい」

「美しい自然はいつまでも大切に残したいものである」



想定される主体が「人々」のように漠然としているか、あるいは特定の主体が想定されない場合、例えば「美しい自然はいつまでも大切に残したい」はそれが望ましいことであるという価値判断を表し、「美しい自然はいつまでも大切に残したいものである」は、そのことが価値あることだからこそ、みなで目指そうという目標志向的な提案となっていくように思われる。

ところで、「美しい自然を残したい」は「美しい自然を残すべきだ」と意味的に接近しているが、例えば「凶悪犯にはそれ相応の重い罰を与えるべきである」を「罰を与えたいものである」に変えることはできない。「べきだ」の場合は「～なければならない」同様、やりたくない、好ましくない行為もくることが多いが、「～たいものだ」は「たい」が効いているためか、マイナスの意味の行為はこない。「罪を償わせたいものである」なら、許容可能となるだろう。

## 5 おわりに

- (32) 今後、世界の金融危機が回避できずドルが暴落すれば、ドルや米国債を購入している日本は、どれだけ損害を被るのでしょうか。金融不全打開のために日本政府として協力を惜しまない、とは具体的にどのようなことなのか政府に説明してほしいものです。(08.10.3『声』)
- (32)' 金融不全打開のために日本政府として協力を惜しまない、とは具体的にどのようなことなのか政府は説明をしてください／説明をするべきです。
- (33) 企業では生産コストを下げるために何円の投資をして年何円のもうけで初期投資は何年で回収できる、という計画がある。しかし、国交省のタクシー代大幅減はそんな計画なしで効果を出したのだ。まさに大臣表彰ものと言わざるを得ない。この際、国交省の公用車も90%減らしてもらい他の省庁の模範となってもらいたいものだ。(08.9.7『声』)

3-1の「聞きたいものだ」「知りたいものだ」は意味的には「教えてほしいものだ」「説明してほしいものだ」となる。(32)のように「～てほしいものだ」は、条件によっては、さらに強く行為を促す「教えてくれ」「説明せよ」といった意味にもなる。また「～てほしいものだ」に近い(33)のような「～てもらいたいものだ」の用例も多かった。「～てほしいものだ」「～てもらいたいものだ」の考察は、次の課題である。

限られた範囲での用例ではあるが、朝日新聞の社説、投書における「～たいものだ」を含む文はほとんど結びの文となっていた。文章の冒頭、あるいは段落の冒頭部に

「～たいものだ」を含む文を使うことはないといってよい。したがって、この文型は長い文章を結ぶ際の選択肢の1つとして指導が考えられるべきものと言えよう。

学習者に意見文を書かせる際、「したがって、～に反対なのである」と結ばせ、そこまで述べてきた思考内容の総括として、帰結をもう一度繰り返させることが多いが、実は『声』欄などの実際の日本人の意見文にはそのような終わり方はない。日本人の意見文の結びの文をさらに収集し、分析して、実態をつかむ必要がある。そして、最後は提案をして文章を終わりたい等々、学習者の意図に合わせた「むすび」が指導できるよう、今後「～てほしいものだ」「～ことを忘れてはならない」などの考察も行っていきたい。

## 注

- (1) 東京外国語大学留学生日本語教育センター編著(1994)『中級日本語』凡人社
- (2) 東京外国語大学留学生日本語教育センター編著(1994)『中級日本語 語彙・文型例文集』凡人社
- (3) グループ・ジャマシイ編著(1998)『日本語文型辞典』くろしお出版
- (4) 尾方(2003)
- (5) 米澤(2008)

## 参考文献

- 尾方理恵(2003)「もの」『形式名詞がこれでわかる』ひつじ書房
- 益岡隆志(2006)「「～タイ」構文における意味の拡張」『日本語文法の新地平2 文論編』くろしお出版
- 益岡隆志(2007)「日本語モダリティ探究」くろしお出版
- 高梨信乃(2006)「評価のモダリティと希望表現」『日本語文法の新地平2 文論編』くろしお出版
- 米澤優(2008)「価値判断を表す「～たい」について」『日本語学会2008年度秋季大会予稿集』
- 米澤優(2009)「価値判断を表す願望文について」『日本語学会2009年度春季大会予稿集』